

今年度の取り組み



WWFジャパン 南西諸島保全活動支援

2021年4月1日より2022年3月31日
まで当社が販売した美彩紙シリーズの売上の一部
(425,834円)を寄付しました



巻き芯 ECOプロジェクト

第12回ニチバン巻芯ECOプロジェクトに参加し、
ダンボールの再生、マングローブの植樹という
形で地球環境保護活動の一端をささやかながら
担うことができました



(公財)オイスカ 「子供の森」計画支援



2021年4月1日より2022年3月31日
まで当社が販売したカラーペーパーの売上の一部
(373,922円)を寄付しました



(公財)港区スポーツふれあい 文化健康財団「東京ベイ・ クリーンアップ大作戦」支援

2021年4月1日より2022年3月31日
まで店頭で販売した手提げ紙袋2,081枚の
売り上げ金額(10,405円)を寄付しました
お台場海浜公園内の海底・海浜清掃、調査ほか
啓発活動などに役立てられます



太陽光発電

2021年5月～2022年4月までの
発電量と 総発電量は下記の通りです

麻布本社 9053 [kWh] 累計93311 [kWh]
東陽センター10359 [kWh] 累計130397 [kWh]



電動バイク導入



小売事業部のバイク2台をガソリンから
電動に切り替え、CO2削減につなげました

エコキャップ活動

飲み終わったペットボトルのキャップを
回収し 再生プラスチックの原料に換
する活動に参加しています
6月に25.1kg(約10,790個)を提供し
ワクチン5.5本分相当となりました



主な環境活動について

■ 環境マネジメントシステム エコアクション21



2007年7月に江東区東陽の「長門屋商店 東陽センター」が認証を取得し、
2012年度には全社にて認証取得致しました。環境経営方針を活動の規範
として継続的な改善活動(PDCA)を実施して参ります。
<https://www.ea21.jp/>

■ オイスカ「子供の森」計画支援



公益財団法人オイスカの進める「子供の森」計画は、こどもたち自身が
学校の敷地や隣接地で苗木を植えていく実践活動を通じて、「自然
を愛する心」「緑を大切にする気持ち」を養いながら、地球の緑化を進
めていこうという森づくり運動です。弊社カラーペーパーシリーズの売
上の一部をこの計画に寄付しております。
<https://www.kodomono-mori.info/>

■ WWFジャパン「南西諸島プロジェクト」支援



WWFジャパンが進める「南西諸島プロジェクト」(南西諸島エコリー
ジョン)は、鹿児島県・沖縄県の島部である南西諸島の生態系保全を目的
とした取り組みです。「OAマルチケント紙 美彩紙」のメーカー売上高
の1%を活動支援金として寄付しております。
<https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/3552.html>

■ 東京ベイ・クリーンアップ大作戦



「東京港を泳げる海に!ハダシで歩ける砂浜に!」をスローガンに毎年
3回、地球環境の保全と泳げる海をめざして、公益財団法人港区スポ
ーツふれあい文化健康財団(Kissポート財団)が主催する東京お台場海
浜公園で行う清掃活動に、レジ袋廃止に伴う手提げ紙袋の売上を協賛金
の形で支援しております。
<https://www.kissport.or.jp/bayclean/>

環境経営方針

株式会社長門屋商店は、私たちの未来のため、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現と継続的な環境負荷の低減を推進します。

1. 事業活動を通じて、環境マネジメントシステムを構築し、SDGsを見据えた社会的貢献を目指します。
2. 環境関連の法令・規則を遵守すると共に、ステークホルダーと協力的な関係を確立します。
3. 商品の製造から販売に至るまで『地球にやさしい』を追求し、環境負荷の低減に努め、以下を実施します。
 - a 環境負荷の小さい主原料や副資材を積極的に調達し、製造・流通過程においても最大限の効率化を図ります。
 - b 間接支援型環境商品の販売を通じて売り上げの一部を森林保護や海洋保全団体等の環境保護活動へ役立てます。
 - c 小売事業においては、レジ袋削減をはじめとした『脱プラスチック』に取り組み、これを推進します。
4. 限りある資源の保全を目的に省エネ・省ゴミ活動を普遍的に継続し、企業価値及び文化的水準の向上へと繋げます。
5. 環境経営における目標・計画・実施状況については、全従業員に周知徹底すると共に、「環境経営レポート」として公表します。